

科目区分	専門基礎分野			科目番号	0401	曜日時間	火曜日
授業科目	病 理 学 総 論						
単位数	1 単位	時間	16 時間	開講時期	1年次後期	授業形態	講義
担当教員	魏 峻 洸						
授業目的	機能障害の原因である疾患の発生と経過を学び、生活の影響について理解する。						
授業目標	1. 機能障害の原因である疾患の発生と経過について理解する。 2. 病理学の基礎知識を学び、生活者としての人間が影響を受けることの意味を考え、対象の身体的アセスメントに繋げる。 3. 診療の基礎を学び、病理検査を受ける対象の意味を考え、その人の生活への影響を最小限にする看護の役割を学ぶ。						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間	担当	備考
	8	病理学総論 1. 病理学と疾患の関連性 細胞の老化や死と関連して考える 2. 先天異常と遺伝子異常 3. 代謝障害と循環障害 4. 炎症と免疫と膠原病 感染症 5. 感染症と腫瘍 6. 病理と身体機能障害と生活との関連 まとめ・評価		講義	16	魏 峻 洸	
終了後課題							
評価計画方法	筆記試験・授業態度						
テキスト参考図書	大橋健一他著：系統看護学講座 専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進[1] 病理学 第6版【電子版】医学書院						
実務歴有	医師						
講義への反映	病理学研究での実践を活かし、病理学を教授する。						
備考							